

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育				観光・交流	
		地域コミュニティ・集落再生		○		環境	
		地域交通・情報通信				まちづくり	
ふりがな		くぼ さとし					
氏名		久保 智					
所属	名称	プロジェクト熊野					
	役職	-					
連絡	住所	(非公開)	〒 -				
		(公開)	-				
	連絡先	(公開)	E-Mail takoasak02[アットマーク]gmail.com				
		(非公開)	TEL	-			FAX
連絡方法	E-Mailでお願いします						
略歴	<p>1976年3月 愛知大学 法経学部 法学科 卒業</p> <p>1976年7月 熊野市職員</p> <p>1997年4月 紀南健康長寿推進協議会(三重県・熊野市外2町1村で構成)駐在</p> <p>2002年4月 農林水産商工課主幹兼水産振興係長</p> <p>2004年4月 農林水産商工課課長補佐</p> <p>2006年4月 農業振興課産業振興特別対策室長</p> <p>2007年4月 水産・商工振興課課長補佐</p> <p>2008年4月 水産・商工振興課副参事</p> <p>2009年4月 水産・商工振興課長</p> <p>2014年3月 熊野市役所退職</p> <p>2014年4月 プロジェクト現地世話人</p>						
著作・論文等	<p>○ くぼ課長の実践まちづくり読本(PDF版)第一版、第二版</p> <p>・ 発行者:地域に学ぶ会 代表松田素二(京都大学文学部社会学研究室)</p>						
取組概要	<p>熊野市役所在職中は、地域資源を活用した特産品開発として「さんま醤油(魚醤)」や「どぶろく」など新たな特産品の開発に関わる外、直販や異業種連携、ローカルネットを活用した地域産品の新たな販路を開拓してきた。</p> <p>また、漁業の再活性化を図るため、安全安心の水産物生産や販路開拓についてハード・ソフト両面から取り組みを行った。</p> <p>個人の取り組みとしては、女性・中高齢者を社会資源と捉えたコミュニティビジネスの振興に関わる外、園芸による社会弱者の社会参加を支援する「くまの園芸福祉倶楽部」に参加してきた。</p> <p>1998年からは都市と大学と村とをネットワーク(村都連携・村学連携)する「プロジェクトくまの」の現地世話人として活動している。</p>						
メッセージ	<p>これまで数々の活性化事業を実施してきましたが、地方都市の過疎高齢化は確実に進行しています。そんな現状の中、地方が生き残っていくには既成概念に捉われない発想の転換を図ることが必要かと考えます。地方創生元年の今、全国の多くの成功者の声を届けることで、若い世代に未来に希望の持てる地方を描かせることも大切かと思えます。</p> <p>また、地域の活性化には地域内の人づくりと併せて人ネットワークを基本とした全国各地の方々との連携が重要と考えます。発想力と地域間連携による夢のある未来日記を若い世代に残していきたいですね。</p>						
関連ホームページ	-				活動エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールを送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。